

「すさみ町地域交通体制構築・人材育成事業業務委託」 回 答 票

項目 (該当資料名・ページ・項目)	質疑内容
仕様書：P6 補足資料イ．対象車両 7 台	対象車両は全 7 台とございますが、カメラセンサーを設置する「中型バス」と、手動スイッチを設置する「小型車両」のそれぞれの具体的な台数内訳を教えてくださいませんか。
回答	中型バスが 5 台、小型車両が 2 台を想定しています。
仕様書：P3 5. 業務内容 (3)地域交通人材育成及び実践支援 ドライバー研修	本研修は一般的な安全運転などの研修を想定されていますでしょうか。あるいは、自家用有償運送におけるドライバーが受講必須となる国土交通大臣認定講習またはそれに準ずるような内容を想定されていますでしょうか。
回答	ドライバー研修の想定レベルは自家用有償旅客運送の認定講習、またはそれに準ずる内容（地域交通の担い手として必要な法令・安全知識等）を含めることを想定しています。
仕様書：P3 5. 業務内容 (3)地域交通人材育成及び実践支援 現場同行及び OJT	現場同行は、すさみ町内における今後の実務や運行への同行を指されていますでしょうか。あるいは、他自治体でのライドシェア等の先進地視察の企画、および現地へ同行することを指されているのか、想定があればご教示いただけますでしょうか。
回答	原則として、すさみ町内における今後の実務や実際の運行現場への同行を想定しています。ただし、先進地視察等について本業務の目的達成に極めて有効なご提案があれば、代替または追加案として評価の対象とします。
仕様書：P2 5. 業務内容 (3)地域交通人材育成及び実践支援 地域交通制度研修など	各種研修（制度研修、データ分析研修、ライドシェア運営実務研修、ドライバー研修など）およびワークショップについて、町として想定している「最低開催回数」や「受講想定人数」の目安はありますか。また、研修の一部にオンラインでの開催を含めることは可能でしょうか。
回答	回数や人数の下限は特に設けておらず、本町の現状に即した最も効果的な実施計画を提案してください。また、研修の一部にオンライン開催を含めることも可能です。
仕様書：P3 5. 業務内容 (3)地域交通人材育成及び実践支援 ボランティア輸送による検証	「ボランティア輸送による検証」において、実際に運行を行う際の「車両（燃料代や保険料など）」や「ボランティアドライバーへの謝礼」などの実費は、委託料に含める必要がありますか。また、検証に使用する車両は町や既存事業者から無償で借り受けることが可能ですか。

回答

車両については、町から無償で貸し出すことを想定しています。（燃料代や保険料を含む）。特別に実証してみたい車両等が提案である場合は委託料に含めて下さい。
ボランティアドライバーへの謝礼等の実費についても、本業務の委託料に含めて見積もってください。

仕様書：P2

5. 業務内容 (2) 地域交通調査・データ分析支援 地域住民の移動実態調査など

「地域住民の移動実態調査」および「観光需要及び交通需要調査」について、町側で想定されている実施目的・狙いや、調査手法（例：全戸配布の紙アンケート、WEBアンケート、主要スポットでの聞き取り等）、想定サンプル数（配布数）の規模感があればご教示ください。

回答

本調査は、将来的な地域交通の最適化や持続可能な運行体制構築に向けた基礎データを得ることを目的としています。具体的な調査手法やサンプル数については町の指定は行わず、限られた期間・予算内で最大の効果が得られるよう、提案者の知見を活かした具体的な提案を求めます。

仕様書：P3

5. 業務内容 (4) 関係者連携・合意形成及び地域共創支援

履行期間中に「協議会開催支援」および「住民説明会開催支援」は、それぞれ何回程度の開催を想定していますか。

回答

履行期間中、関係者全体の協議会は2回程度、住民説明会は6回程度（周参見地域・江住地域・佐本地域各地区2回）の開催を想定しています。実証運行などプロジェクト別の分科会においては必要に応じて随時開催を予定しております。

実施要領

本プロポーザルへの応募にあたり、複数の事業者による共同企業体（JV）やコンソーシアムを結成して参加することは可能ですか。

回答

複数の事業者による共同企業体（JV）やコンソーシアムを結成して参加することは可能です。その場合、代表企業を明確に定め、代表企業を窓口としてご参加ください。また、各構成企業の役割分担についても明記をお願いいたします。

仕様書：P4

6. 成果物 (13) 地域公共交通計画策定に向けての具体的なご提案

「地域公共交通計画策定に向けての具体的なご提案」とは、どのような内容・ボリュームのものを想定しているか、現時点の想定があればご教授いただきたい。

回答

ページ数や形式の指定はありません。本業務を通じて得られたデータや実証結果、住民意見等を踏まえ、次期計画に反映すべき課題の整理、方向性、具体的な施策アイデアなどをまとめたものを想定しています。

仕様書：P2

5. 業務内容 (4) 関係者連携・合意形成及び地域共創支援 住民向け広報支援

「住民向け広報支援」において、チラシやパンフレット等のデザイン・印刷費、配布等の費用が生じるような内容まで想定されていますか。もし想定されている場合、受託者が委託料から支出する必要がありますか。

回答	チラシ等のデザイン、印刷費、配布等に係る費用が生じる場合は、本業務の委託料に含めて提案・見積もりを行ってください。
仕様書：P2 5. 業務内容など	業務仕様書「5. 業務内容」および「6. 成果物」において、非常に具体的な実施項目が指定されていますが、本業務の真の目的である「地域主体による持続可能な交通運営体制の構築」をより効果的かつスピード感を持って達成するために、仕様書の要求水準を包括した上で、より実効性の高い業務プロセスへの変更や、成果物の統合・最適化を行う代替案を提示した場合、それらはプロポーザル審査において正当に評価（加点等）していただけますでしょうか。
回答	仕様書の要求水準を包含し、本業務の目的をより効果的かつ効率的に達成できる実効性の高い代替案や追加提案については歓迎いたします。積極的な提案については、プロポーザル審査において正当に評価（加点等）の対象とします。
仕様書：P2 (2) 地域交通調査・データ分析支援 ・既存公共交通の運行状況調査	本事業においてカメラ等を用いた調査手法を導入する場合、機材調達、設置、およびデータ蓄積に伴う一定のリードタイムが発生いたします。 データ分析結果に基づく講義やワークショップを実施するにあたり、対象とするデータについて、以下のいずれの想定であるかご教示ください。 ①既存データ（過去の乗降調査データ等）を主たる教材として進行する想定か ②本事業で新たに取得するカメラ・センサー等のデータのみを教材とする想定か ③初期は既存データを活用し、新規データが揃い次第移行する段階的な活用（ハイブリッド型）を想定しているか
回答	③のハイブリッド型（初期は既存データを活用し、新規データが揃い次第移行する）を基本としつつ、データ蓄積のリードタイムを考慮した、提案者ならではの最適な進行方法をご提案ください。
実施要領：P3 6 企画提案書等作成方法(4)主要事業の成果物	提出を求められている過去事業の成果物がレポート等の場合、通常他自治体への非公開情報が含まれますが、実績証明という意味であれば契約書のコピーをお出しすることでの対応は可能でしょうか。
回答	非公開情報等により実際の成果物（レポート等）の提出が困難な場合は、実績を証明できる契約書の写し等（必要に応じて金額等のマスキング可）の提出で代用して差し支えありません。
実施要領 P2「4 スケジュール（予定）」	質問締切（7/15）から提案書提出（7/17）までの期間が短いため、貴町により精度の高い提案と正確な見積もりをご提示すべく、受付期限を待たず、準備が整ったものから順次ご回答を公開していただくことは可能でしょうか。

回答

提案準備のスケジュールを考慮し、準備が整ったものから順次、町ホームページ等にて回答を公開いたします。